

事業番号	11 03 03	事業改善シート(28年度実施事業分)		<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	舗装補修費			担当課	部局	建設部	
					課・局・室	道路管理課	
					E-mail	michikanri@pref.nagano.lg.jp	
総合5か年計画	プロジェクト			実施期間	H11 ~		
	施策の総合的展開	5-2 快適で暮らしやすいまちづくり 2 暮らしを支える道路網の整備					
人口定着・確かな暮らし実現総合戦略	信州創生の基本方針	5-3 賑わいある快適な健康長寿のまち・むらづくり					
	施策展開	4-(1) 確かな暮らしを支える地域構造の構築 (イ) 既存資産のマネジメント強化					

1 事業の概要

目指す姿	<p>○道路利用者の安全かつ快適な利用を確保するため、舗装を計画的に補修する。 ・道路利用者の安全かつ快適な通行の確保を図るため、舗装を総合的に評価する指標「MCI」の値を平均4.9以上とする。 (長寿命化修繕計画) ※MCI:舗装の維持管理指数。舗装の状態を「ひび割れ率」、「わだち掘れ量」、「平坦性」という項目で、路面の性状を数値化し、評価する。</p>																																												
現状(予算編成時)	<p>・長野県が管理する道路舗装の約3割が、「修繕が必要」(MCI:4.0以下)な状況である。(参考:H27の県の平均MCIは4.8) ・道路の舗装は、交通荷重や自然条件の影響により、経年劣化するため、随時適切な維持管理が必要である。 ・道路舗装の劣化により、通行車両への損傷、振動、騒音などの苦情も寄せられている。</p>																																												
県が関与する理由	県でなければ実施不可(法令等義務)		【左記の説明、根拠法令等】 道路法第13条、第15条、第56条				県民との協働による実施:実施は困難																																						
成果目標・事業内容	① 成果目標(H28)																																												
	国道8箇所、県道4箇所の補修を実施。(参考:H27実績 国道15箇所、県道5箇所)																																												
	② 事業内容 (単位:千円)																																												
	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">項目</th> <th rowspan="2">実施方法</th> <th rowspan="2">H28事業実績</th> <th colspan="2">H28</th> <th>H29</th> </tr> <tr> <th>(当初)</th> <th>(決算)</th> <th>(当初)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>舗装補修工事</td> <td>直接</td> <td>・大規模な劣化箇所の補修工事</td> <td>878,850</td> <td>746,014</td> <td>752,000</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>合計</td> <td>878,850</td> <td>746,014</td> <td>752,000</td> </tr> </tbody> </table>							項目	実施方法	H28事業実績	H28		H29	(当初)	(決算)	(当初)	舗装補修工事	直接	・大規模な劣化箇所の補修工事	878,850	746,014	752,000																					合計	878,850	746,014
項目	実施方法	H28事業実績	H28		H29																																								
			(当初)	(決算)	(当初)																																								
舗装補修工事	直接	・大規模な劣化箇所の補修工事	878,850	746,014	752,000																																								
		合計	878,850	746,014	752,000																																								
事業コスト	区分(単位:千円)		27年度	28年度	29年度	成果目標の達成状況																																							
	予算額	前年度繰越	26,069	0	248,630	項目	H26末	H27末	H28 目標	H28 成果	達成状況	H29 目標																																	
		当初予算	878,850	878,850	752,000		平均MCI (長寿命化修繕計画)	5.1					4.8	4.9	4.9	達成	-																												
		補正予算	-41,303	115,794																																									
		合計(A)	863,616	994,644	1,000,630																																								
	Aの財源	一般財源	863,616	367,760	187,172																																								
		県債	430,049	139,000	318,000																																								
		国庫支出金	433,567	487,884	495,458																																								
		その他	433,567	0	0																																								
	決算額(B)	863,616	746,014																																										
概算人件費	職員数(人)	9.40	9.87	9.87																																									
	概算人件費(C)	-	-	-																																									
	概算事業費(B(A)+C)	863,616	746,014	1,000,630																																									

目標に対する成果の状況	<p>適時適切な舗装補修を行い、目標のMCI値を達成できた。 また、達成したことにより安全で快適な道路交通を確保できた。</p>
-------------	---

2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか	<p><input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input checked="" type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施</p> <p>平成29年度は修繕の必要な箇所について、着実に修繕事業を進める。今後も引き続き道路施設を適正に維持管理し、安全で快適な道路交通の確保を図る。</p>
--------------------	--